

2013 医療安全管理研修会

困った患者との会話術

～ 医事関連法規を身につけよう～

東京女子医科大学附属青山病院／成人医学センター事務長
日本医事新報5月特集号『もつれない患者との会話術』編者

講師

大江 和郎 氏

とき

10月9日(水)

19:30～21:30

ところ

ボルファートとやま

2 F 真珠の間

参加対象

会員の医師・歯科医師および医療
安全管理者、各部署のリーダー
的職員（定員140名）

参加費無料

- * 医療安全管理研修会として「受講票」を交付します。
- * 当日会場で、テキスト『もつれない患者との会話術』は、定価1,260円のところ1,000円で販売します。なお、既にお持ちの方はご持参ください。
- * 隣接の駐車場「富山北モータープール」をお使いの方は、受付で申し出てください。（1時間分が無料になります）

共催

富山県保険医協会
日本医事新報社

現在は「治って当たり前」「治すのが医師の務め」「治らないのは医師の責任」と言った風潮があり、治療、経過、予後の説明にも根拠が求められるようになりました。時代とともに世の中の常識が変わると同様、患者の苦情も変わり、内容も多岐にわたって、ここ数年のクレームは何でもありの様相を呈しているような気がしてなりません。

特に最近の傾向としては、医療従事者が法的知識を持ち合せないと対応できない事例が増加傾向にあります。本書では、実際のトラブル事例を基に、とるべき対応とその根拠を解説することにより、理解を深めていただくことを目的としています。

（『もつれない患者との会話術』巻頭言より）



申込書

協会Fax 076-442-3033

医療安全管理研修会

医師・歯科医師	スタッフ
人	人

申込者氏名（医療機関名）